↓赤字が表示されている行は修正が必要です↓

- ・指定がある場合を除き、和文 又は英文で作成してください。
- ・参加者等の追加や入力項目 の変更などがあれば受託機関 にてその都度更新してください。
- ・本リストに記載がある者が「旅費」の支出対象となります (Q&A【Q32103】のただし書きを除く)。

■入力してください:[所属機関・部局名]

※注意事項

このファイルは実施計画書及び 報告書提出時に併せて提出し てください。

二国間交流事業 セミナー (1)日本側参加者等リスト

事業名:中国(NSFC)とのセミナー課題番号:JPJSBP212345678実施期間:2023/8/15~ 2023/8/19

相手国

セミナー開催地:

実施計画書と記 載をあわせてくだ さい。

参加人数 (自動計算、実施計画書・報告書に転 記)

4名

下記表入力後のこれらの数字を実施計画書及び報告書に転記してください。

【相手国開催のみ】うち旅費・滞在 費負担あり(自動計算、実施計画書・ 報告書に転記)

3名

↓【相手国開催のみ】

	→ 【相手国開催のみ】					•		
No	e−Rad 研究者番号		氏名 (PIO	所属機関・部局名 み下段に英文入力要)	職名	委託費に よる経費 負担	役割 (参加者が資格dのみ)	備考
			(1.10)	7 1 120000000000000000000000000000000000	が「校に 关 く八万安)			
		山田 太郎	研究代表者を先頭	学術振興大学工学部	教授			
1-1(PI)	12345678	YAMADA Taro	に記載してください。 研究代表者のみ、	Gakushin University, Department of Technology	Professor	0		
1-2	23456789	田中 次郎	上段和文、下段英	四ツ谷大学理工学部	助教	0		
1-3	34567891	佐藤 三郎	文を記載してくださ い。	麹町研究所	主任研究員			
1-4	45678912	佐々木 五郎	U · 0	五ツ谷法律事務所	弁護士	0	知財の専門家として助 言を行う	d
1-5	56789123	学振 花子			主任研究員	1	\wedge	取消
1-6								
1-7				記入漏れがある場合は※注意事			│ 参加資格がdの	実施計画書
1-8	□ □ 研究者番 ⁻	号8桁を記載してくた	ださい。所	項が欄外左側に赤字で表示され			□ 場合(手引4頁参	作成時には 参加者で
1-9	 	い場合は省略可能		ます。			照)、役割を簡潔	あったが本
1-10							に記載し、備考	会合開催前
1-11				【相手国開催のみ】	· 弗 ᇇ ՝ , , , , , , , , , , , , , , ,		欄に「d」と記載し てください。	に参加を取り
1-12				ゼミナー本芸台への参加にあたり旅 で負担する場合は○を付してくださし	会合への参加にあたり旅費や滞在費等を委託費 5場合は○を付してください。			→ 止めた場合 → は、備考欄
1-13								に「取消」と
1-14								記載してくだ
1-15								さい。
1-16								
1-17								
1-18								
1-19								
1-20								
1-21								

→ 赤字が表示されている行は修正が必要です↓

- ・指定がある場合を除き、和文又 は英文で作成してください。
- ・参加者等の追加や入力項目の変 更などがあれば受託機関にてその 都度更新してください。
- ・日本側委託費により滞在費等の 負担が可能な相手国側参加者等 は、当該リストに登録されている者 に限ります。対象かどうかは事務 取扱の手引Appendixでご確認くだ さい。)。

■入力してください:[所属機関]

※注意事項

このファイルは実施計画書及び 報告書提出時に併せて提出し てください。

二国間交流事業 セミナー (2)相手国側参加者等リスト

事業名:	中国(NSFC)		とのセミナー
課題番号:	JPJSBP2		12345678
実施期間:	2023/8/15	~	2023/8/19
セミナー開催地:	相手国		

参加人数 (自動計算、実施計画書・報告書に転記) 3名 記) 75経費負担あり (自動計算、実施計画書・報告書に転

ノク経 頁 貝 (自動計算、実施計画 記)	i書・報告書に転	_			
			↓ [E	日本開催の	み】

No		氏名【英文】		所属機関【英文】		職名【英文】	委託費による経費負担	備考
2-1 (PI)	ABCD EFGH			aaaaaa University	Profes	sor	【日本開催のみ】	
2-2	BCDE FGHI	・相手国代表者(PI: Principal Inverstigator)を先頭に記載してください。		aaaaaa University	Assoc	ate Professor	セミナー本会合へ滞在費等を委託	•
2-3	CDEF GHIJ			bbbbbb University	Profes	sor	定の場合は〇を何	けしてください。
2-4	FGHI JKLM	・「氏名」「所属機関」「職名」はすべて - 英文表記としてください。		1		tudent		取消
2-5				記入漏れがある場合は※注意		宝施計画	作成時には参加者で	であったが太会
2-6				事項が欄外左側に赤字で表示されます。		合開催前に参	F放いでは多が合く 参加を取り止めた場 むしてください。	
2-7								
2-8								
2-9								
2-10								
2-11								